

滋賀県立大学全学共通教育推進機構教授（教職担当）公募要領

1. 所 属 : 全学共通教育推進機構
2. 募集人員 : 教授 1名
3. 専門分野 : 教育学
4. 担当予定科目 : 「教職論」、「教職実践演習」、「教育実習・事前事後指導」、「総合的な学習の時間の指導法」、「生徒指導論」
(ただし、「総合的な学習の時間の指導法」、「生徒指導論」の教職課程担当教員として教員審査に合格していない場合は、採用後3年以内に教員審査に合格し、担当できること)
以上の科目に加えて、以下に示す教職科目などから2科目以上は担当できること
「教育課程論」、「特別活動論」、「道德教育論」、「教育心理学」、「特別支援教育概論」、「教育相談」、「進路指導」
※その他、全学共通教育推進機構運営会議など、本学の運営業務に関わっていただく。
5. 応募資格 : ①教育学を専門とする。
※教育実践研究や教育現場の事情に通じている者が望ましい。
②担当授業科目に関連した分野の活字業績および実績を有し、教職課程設置認可申請に当たり教職課程担当教員として教員審査に合格していること。または教員審査に合格するために十分な業績を有していること（教員審査の対象業績は過去10年以内のものに限る）
※「教育実践演習」および「教育実習・事前事後指導」を除き、単独開講可となることが前提
※「総合的な学習の時間の指導法」「生徒指導論」について教職課程担当教員として教員審査に合格していない場合は、採用後3年以内にこの分野の活字業績および実績をつくり、教員審査に合格すること
③教職課程全般の運営に責任をもつことができ、教員養成教育に情熱をもって取り組むことができる者
④学位（博士号）を有する者（採用時まで取得見込を含む）が望ましい。
⑤着任時に滋賀県内もしくは通勤可能な近隣府県に居住できる者
6. 採用予定日 : 令和3年4月1日
7. 待 遇 : 公立大学法人滋賀県立大学職員就業規則およびその他の規則による
(参照先 URL)
<http://www.usp.ac.jp/campus/joho/daigakukiteisyu/>
<http://www.usp.ac.jp/campus/joho/syokuuintingin/>
勤務時間 : 専門業務型裁量労働制の適用
(1日のみなし労働時間は7時間45分とする)
社会保険 : 公立学校共済組合
雇用保険 : 適用あり
8. 勤務形態 : 常勤（任期なし）、定年65歳
9. 提出書類 : 以下の全書類をPDFファイルにまとめUSBフラッシュメモリまたはCD-Rに保存し、1部印刷したものと共に郵送すること
①履歴書（本学指定様式。写真を貼付すること）
②教育研究業績一覧（任意様式）
 - ・著書、論文、発表、作成した教科書・教材、社会的活動等をそれぞれ発表年順に要旨とともに記すこと
 - ・学会などによる審査の有無、単著・共著・分担執筆などの区別を明記すること
 - ・科学研究費補助金などの競争的資金の採択状況を記載すること

- ③主要業績の現物もしくはコピーを各一部ずつ3点以内(単著論文が望ましいが、共著論文においては担当箇所を明記すること)
- ④「これまでの教育研究活動の概要」と「本学での教育および研究に関する抱負」(それぞれA4用紙2枚程度)
- ⑤最終学歴の学位記のコピーまたは学歴証明書
- ⑥応募者に関して照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先(電話番号および電子メールアドレス)
- ⑦宛名と宛先を明記し切手を貼付した返信用封筒(応募書類および論文等の返却用)

10. 応募締切 : 令和2年8月31日(月)17時必着

11. 選考方法 : 教員等候補者選考委員会で書類審査のあと、人事会議において審議する。審議に先立ち面接と模擬講義を行う(9月下旬土日予定)。なお、応募者が選考を受けるために必要な費用(通信費、旅費等)はすべて本人負担とする。
面接対象者については9月15日(火)までにその旨通知するので連絡先(住所、電話番号および電子メールアドレス)を明記すること
※選考過程において追加資料を求めることがある。

12. 書類提出先 : 滋賀県立大学 全学共通教育推進機構 機構長 倉茂 好匡 宛
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500

※封筒の表に「全学共通教育推進機構教授(教職担当) 応募書類在中」と朱書し、郵便の場合は書留とすること(宅配便も可)。電子メールによる応募は受け付けません。

13. 問い合わせ先 :

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500

滋賀県立大学全学共通教育推進機構

E-mail kyomu@office.usp.ac.jp ※質問は電子メールのみの受付とする。

14. 担当者職・氏名 :

機構長 倉茂 好匡